



2学期が始まりました。

9月1日(金)は、PTAの本部の方と環境委員さんが挨拶運動で立たれていました。子ども達は元気に挨拶に答えている子や声がなかなか出ない子もいたようです。しかし、運動場には元気な声が響き、しーんとした学校がやっと息を吹き返したようでした。

さて、長い夏休みが終わり、2学期がスタートしました。子ども達は大きな事件や事故にあうこともなく夏休みを過ごせたようで、ほっとしております。保護者の皆様も少しほっとされているのではないのでしょうか？

そして、それぞれ2学期の目標等を立て、この77日間を有意義に過ごせる準備ができたようです。

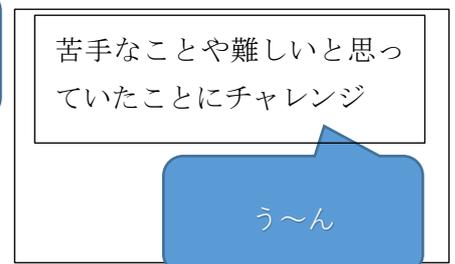
こんな2学期に！

1日の始業式では子ども達に以下のような話をしました。2学期は一番長い学期でもあります。遊びに学びに読書に過ごしやすい時期にもなります。また、修学旅行や学習発表会などの大きな行事も控えています。一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

① 読書をする

② プラスワンのあいさつをする

③ チャレンジする



右のグラフは今年度の全国学力学習状況調査の全国の結果です。

縦の棒グラフは読書の時間の割合を表しています。10分から30分本を読む子の割合が多いようです。全く読まない子も4分の1くらいいます。折れ線グラフは読書の時間に応じた国語の平均正答率です。

例えば「読書を2時間以上する子の正答率は70%位です」反対に「全く読書をしない子の正答率は60%位です。」折れ線グラフが右肩下がりになっています。つまり、「読書をたくさんしている子の方が正答率が高い」ということが出来ます。

読書をする「考える力」「想像する力」「言葉で表す力」「国語の知識等」が育成されると言われています。

まだまだ暑いですが、家の中でゲームやスマホばかり触るより、ちょっと本を手にとってみてはどうでしょうか？2学期は学校でも読書活動をさらに推進していきたいと考えています。

